

お知らせ1



金沢市の協働がより一層推進されるような
計画づくりを目指します！

金沢市協働推進計画2021(仮称) を策定します！



協働をすすめる市民会議と金沢市は現在、「金沢市協働推進計画 2021 (仮称)」の策定に取り組んでいます。

市民アンケートや市民ワークショップにより、皆さまからご意見やご提案をいただき、金沢市における協働の推進についての課題を明らかにし、これからの協働をすすめるための取り組みについて検討しています。

市民協働イベント情報

『協働と交流のつどい2020』 『まちなか学生まつり』

令和2年10月に開催を予定しておりました「協働と交流のつどい2020」と「まちなか学生まつり」は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、中止となりました。なお、今後のイベント等の開催につきましては、感染の拡大状況を踏まえ、検討いたします。ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

【発行元】協働をすすめる市民会議

【お問い合わせ先】協働をすすめる市民会議事務局（金沢市市民協働推進課内）

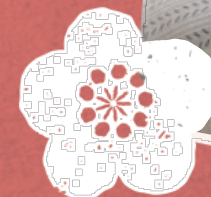
TEL:076-220-2026 MAIL:kyoudou@city.kanazawa.lg.jp

協働のまちづくり

ファシリテーター講座



感染拡大防止に
努めながら
開催しました！



金沢市協働通信 vol.7

いいねまちづくり



オンラインにて
実施しました！



令和2年度 協働のまちづくりチャレンジ事業

公開プレゼンテーション

特集

コロナ禍における市民活動

新型コロナウイルスの影響で
思うように活動ができていない…

他の団体はどのような
取り組みをしているの？

新型コロナウイルスの感染拡大により、日常生活はもちろん、市民活動にも大きな影響が出ています。感染防止の観点から、対面での活動が難しくなり、従来の活動内容を見直さざるを得ない団体も多い一方、ICT技術を活用したオンライン会議等の拡大により、新たなつながりが生まれるなど、コロナ禍における新しい発見もあります。そこで、コロナ禍における団体の状況や現在取り組んでいる活動等について、市民活動団体からご提供いただいた情報をご紹介します！

コロナ禍における市民活動

市民活動団体から提供いただいた情報や取り組みをご紹介します！

コロナ禍での現在の団体の活動状況について

支援や寄付によって 運営資金を確保し継続中

運営資金の確保などが難しい時期もありましたが、国等からの支援及び地域の方々からの寄付などで運営資金の確保が可能に。現在は感染防止に努めながら、通常運営を行っています。

3密は避けつつ活動。 以前のイベントはほぼ中止

幸いにも活動場所は屋外が多いため、3密回避・名簿確認を行いながら活動できているのですが、以前参加していたイベント関係はほぼ中止となっています。

徐々に再開しています

中止、延期などになっていた研修やセミナーが再開しつつあります。

オンラインを中心に活動

オンラインを中心に活動。感染防止策を取りながら、イベント等も企画！

現在、活動をするうえで困っていること

オンラインサポートが難しく 解決策が見つからない！

サロンや教室に参加できないことで健康課題などを抱える方も増え、オンラインでのサポートも難しいことから、対応を検討していますが解決策が見つからない状況です。

不慣れなことが多く いつも以上に負担が大きい

イベントを計画していますが、コロナ禍の影響で不慣れな会場での開催となるなど、いつも以上に負担がかかります。

イベントは中止。オンライン イベントには難点もあり。

例年開催されていたイベントがほぼ中止に。オンラインで行うイベントでは、思った以上に打合せ等に時間が取られます。

活動中止か再開かで 意見が分かれる。

団体内で活動告知をしても、一部のメンバーから感染の懸念から中止した方がいいという意見が出ることも。参加したいメンバー側との折り合いをつける事が非常に繊細な問題となっています。

グループワークができない！

研修やセミナーでのグループワークができません。

活動費が予算オーバー

消毒作業を徹底しているので衛生費、消耗品費が既に予算オーバー。

会全体のスキルアップ必須！

オンライン中心の活動をせざるを得なくなり、会全体のICTのスキルアップの必要性を切実に感じています。

コロナ禍での活動において、対策や工夫をしていること

対策を行いながら活動

基本的な事業の目的を考えるとオンライン等での活動が難しい、または目的が達成できないため、できる限りの対策を行いながら活動しています。

YouTubeにて動画配信

サロンは人数制限があるため、YouTubeにて動画を配信しています。

ドライブスルー形式や 参加人数を減らすなど対策

対面形式で行っていた活動をドライブスルー形式に変更したり、密を避けるために参加人数を減らしたりするなどの工夫をしています。

Zoomでの活動も併用！

Zoomの活用方法を市民活動サポートセンターの方から教えていただき、対面での集まりに加え、オンラインの集まりも併用しています。金沢学生のまち市民交流館が、感染対策をしながら使用できるので、助かっています。

オンライン会議を導入

会員同士で、オンライン会議導入時にフォローし合うなど、いつも以上に互いの存在を認めあい、自分ができることをしようと心がけています。

オンラインが増えました

オンラインが増えたので、伝える環境が変わり、工夫が必要です。

人数制限・予約制に

マスクの着用、消毒、換気を行い、「自由参加」から「人数限定・予約制」に変更しました。

SNSでの発信を強化！

今だからこそできることとして、SNSでの発信を強化しました。

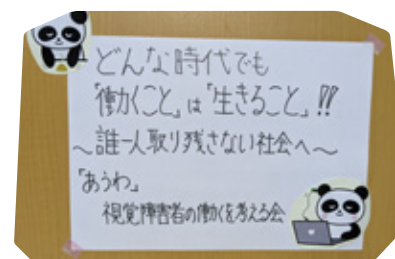
3密回避やソーシャル ディスタンスなど工夫しつつ活動

3密回避・ソーシャルディスタンスを徹底するため、活動をするときにはマスクを着用し、お互いに「つかず離れず」といった距離を確認しながら行っています。

他団体に紹介したい取り組みや伝えたいメッセージ

「あうわ」視覚障害者の 働くを考える会

誰もが不安になる社会情勢の中で、今よりよくしていこうと活動しています。また、世間から置き去りにされないことを目指しており、お互いを支え、認めあえる関係性を大切な理念としています。当会が作成した『白書』（視覚障害者もいきいきと働ける社会を!!）を手にとってください。よろしくお願いします。

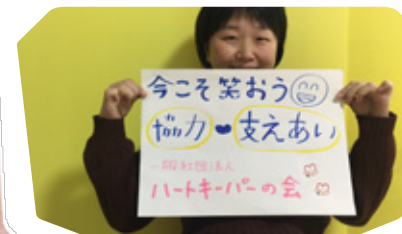


総合支援ボランティア団体 GRANDE

犀川の河川敷で花苗植えや河川の清掃を行っています!!自然を身近に感じる事で、ステイホーム・テレワークの気分転換に最適です!!皆様のご参加お待ちしております。

一般社団法人 ハートキーパーの会

ハートキーパーの会には、いろんな生きづらさと楽しく共生している仲間がいます。一人で悩むのに行き詰ったら、ぜひ座談会に来てください。



特定非営利活動法人 クラブぽっと

新型コロナウイルスの影響で財源確保が難しくなり、地域の方々に募り多くの寄付をいただきました。その恩返し・地域への還元として、子どもたちを対象とした無料の運動機会を提供します。新型コロナウイルスの影響で体力低下が起こっている子どもたちの課題解決につながればと考えています。

NPO 法人 ワークライフバランス北陸

SDGsとファシリテーションに関する事業に取り組んでいます。

<http://urx.space/XTuY>

NPO 法人 子育て支援さくらっこ



子育て支援は本来、密になる事が多い仕事です。しかし、このコロナ禍では感染予防が最優先となり、消毒・手洗い・マスク着用を徹底する毎日、コロナ収束の目途が立つまでこのスタンスは変わらないと思われます。故にそれに替わる手段としてIT化やAIを積極的に取り入れて行きたいと考えております。

こころの泉 きらきら

こころの泉 きらきらでは、コロナ禍でも、できることを見つけ、活動しています。みなさんのアイデアも教えて下さいね。よろしくお願いします。



金沢市市民活動サポートセンターによる支援

金沢市市民活動サポートセンターでは、地域活動団体・市民活動団体に対する各種支援を行っています。

- ✓ オンラインでのコーディネーター相談
- ✓ オンラインでの各種研修講座
- ✓ オンラインでの交流の場づくり
- ✓ オンライン会議等に関する技術的支援

※支援内容については、今後変更される場合があります。

コロナ禍における
みなさんの活動を
サポートします!



金沢学生のまち市民交流館1F 金沢市市民活動サポートセンター

☎076-225-7763 Mail: support_center@city.kanazawa.lg.jp